

～小金井市に懐かしい建物がいっぱい～

## 江戸東京たてもの園

神山清英

**催行:**2016年4月20日(水曜)日帰り 解散4時

**費用:**交通費、昼食は弁当持参、飲物代他

入場料¥0円(第三水曜は65歳以上無料)

**集合:**JR中央線武蔵小金井駅改札午前10時

**解散:**午後4時 武蔵小金井駅

**懇親会:**解散後有志のみ

**参加者:**計22名

**役割:**リーダー;神山清英、サブリーダー;村上有三  
受付;小澤信也

江戸東京たてもの園は、文化的価値の高い歴史的建造物を復元、保存、展示しています。時代は明治・大正・昭和で、懐かしさを満喫しました。



当日は快晴で、集合後西武バスで移動しました。

下車バス停は小金井公園西入口、小金井公園の中を5分ほど歩き、「江戸東京たてもの園」に到着です。途中には、八重桜がぽつりと咲き、紫のフジが枝垂れ、ケヤキの新緑が輝き、春の協奏曲の出迎えです。

見学は、午前は西ゾーン、午後は東ゾーンでした。

**西ゾーン**では、山の手の住宅と武蔵野の農家見学です。少人数のグループに分かれ三々五々回りました。

山の手の住宅見学で印象を受けたことは、プライバシーを重んじた間取りがあり、システムキッチンの考えもあり、また建物の外観は瀟洒であり、玄関へのアプローチは訪問者をお出迎える雰囲気があったことです。生活意識の高さをまざまざと感じました。

この建物の時代背景には、日本が第一次大戦を経て国富が充実したことがありました。これが個人の考え方に影響を与え、その時期に根源をもつ住宅が今に至るまで輝きを失わずにあるのだと思います。

花森安治や大橋鎮子が「暮らしの手帖」で主張したことがここに実現しているようでした。道具を利用して家

事労働を「知恵と工夫」で合理化する段階から抜け出し、家電製品により生活の合理化をはかり物質的生活の豊かを目指す実態が見学できました。



日本型循環社会の名残もありました。くみ取り式のトイレです。もちろん水洗トイレがこれらの住宅に備えられていましたが、各戸一か所は汲み取り式トイレがあったようです。東京近郊の農家は、トイレの賜物を肥料としていたので、くみ取り式を残していたようです。

武蔵の農家は、実に造りが大きく立派で圧倒されるような感じでした。その土地の庄屋さんクラスの人たちの豊かな生活が垣間見えました。客間の床、違い棚など連綿と続く日本の伝統文化が引きつがれてました。

この武蔵の農家の屋根はかやぶき屋根であり、土間に立ち見上げると屋根裏に縄で結んだ「竹組み」と「かや」が見え、そこに向かって囲炉裏で焚く煙が昇りしみこんでいく様子が見てとれました。



午前はこちらまで、さわやかな緑の風の下木陰のテーブルで持参の昼食を楽しみ、おしゃべりしました。

午後は、**東ゾーン**見学です。園内にはボランティアガイドが案内するプログラムがあり、これに全員参加しました。10名ほどのグループに分かれ、それぞれにガイドさん1名の方が付き丁寧な案内をしてくださいました。

高橋是清邸では、歴史を肌身に感じました。二・二六事件で暗殺された政治家・高橋是清の2階の寝室、その現場を見たのです。邸宅は、絵梅普請。和風邸宅に多くの窓ガラスを使った豪壮なものでした。





東ゾーンでは、下町の町並みと看板建築が再現されていました。居酒屋、荒物屋、商人宿、醤油屋、文房具屋、花屋、化粧品屋、和傘問屋、乾物屋、子宝湯とまさに昭和レトロの思い出街並み再現です。

商家の板壁に打ち付けられているホーローの看板がまたまた懐かしいものでした。専売品の塩の青地に鹽の四角い看板、煙草小売所の赤い縦長の

看板、長方形のマツダランプの看板、そして今やお宝ものの水原弘のハイアースの看板などがありました。

**屋外展示物** のボンネットバスは、昔の映画そのままの風情でした。南佐久間町の看板がある停留場、その小さな停留所に止っている新橋行きの黄色の都電もありました。通学でお世話になった昔を思い返しました。

## 参加感想文

### 國分朋子

東京近郊にあのような素晴らしい場所があるなんて？ 時間が過ぎていくのを忘れてしまいました。

都電に乗った時の匂い・・・懐かしい油の匂いがしました。次回は満開の桜を観てみたいです。

### 田上有三

武蔵小金井駅改札口で待ち合わせ、バスで小金井公園に行く。総勢 20 数名。小金井公園は毎年 5 月の「ウォーキングフェスタ東京」で何度も来ているが、江戸東京たてもの園のことは知らなかった。

三井八郎右衛門邸、八王子千人組頭の家などたくさん見て回ったが、特に印象に残ったのは午後ガイドさん達と見て歩いた高橋是清邸だ。高橋是清は 2・26 事件で軍部に予算削減の恨みをかい暗殺されて亡くなったが、信念のある政治家で、今も多くの政治家の模範とされている。何度も財務大臣を経験して 83 歳まで生きたが、若いころは苦労人だった。楽しい一日を皆と過ごしました、ありがとうございました。用事があり懇親会に出られず残念。

### 星 俊臣

天候にも恵まれ、大変珍しい、楽しい観光・集いになりました。皆様の温かい想い・お付合いにも大変嬉しく感動いたしました。懇親会の機会に積極的になれないままより多くの方々とのお話ができなかったのが心残りになりました。次のイベントに期待したいと思います。

### 小澤信也

東京にこんなところがあるなんて全然知りませんでした。参加して本当に良かったです。よいところをご案内いただきました。

高橋是清邸との偶然の出会いは昭和史の非常に重要な意味がありました。昭和 11 年 2 月 26 日いわゆる 2・26 事件で高橋是清が青年将校に殺害されたその建物の現場を見たわけです。私としては非常に驚きの経験です。裏口から二階の寝室まで青年将校が駆け上がってきて連発銃を発射したその現場です。その階段を降りながら往時のことに想いをはせました。ガイドさんの案内がなければ見過ごすところでした。

『徒然草』の「先達はあらまほしきかな」です。

### 磯崎 晃

しばらくぶりに 昔を思い出しました。

### 飯塚完子

先日の「江戸たてもの園」の折は大変お世話になり、かつ懇親会も楽しい 1 日になりました。

### 村上紀子

参加者の心がけがよかったせいで、これ以上望めないような絶好の行楽日より恵まれた 1 日でした。ここは以前訪れたことがあるのですが、親切なボランティアガイドさんの説明にも助けられて、楽しく見学させていただき、印象を新たにいたしました。

建築家の前川國男邸は、資材の入手が困難な時代に建築されたということですが、本当にすっきりした気品のあるお宅で、私の一番のお気に入りです。

また、昭和レトロの代表のような「看板建築」という珍しい商店も幾つか展示されており、豪邸とはまた違った親しみやすさを覚える一角もあって、何回か訪れる価値のある野外美術館だと思いました。

### 村上洋平

先日久しぶりの小金井公園はハナミズキなど新緑がとてもきれいでした。ぽかぽか陽気の上天気にも恵まれ旅仲間とのんびり散歩しながらレトロで貴重な江戸東京建物園を見学しました。確か昭和年代に武蔵野郷土館だったところが全面模様替となり江戸東京建物園になっていました。

印象深い建物はやはり昭和 11 年の 2・26 事件で犠牲になった高橋是清邸（当時の蔵相）です。襲われた 2 階の日本間に立つと軍国主義者に抵抗し続け、遂に殺された故人の無念さが身にしみました。

千住から移築した宮造り風の銭湯「子宝湯」も貴重な建物です。洗面器に石鹸箱を入れカタカタいわせて父親と銭湯に通った懐かしい昭和時代の思い出です。懇親会も楽しい 1 日になりました。